

## 高砂市職員の新型コロナウイルス感染について

令和3年7月29日（木）、都市創造部都市住宅室建築住宅課の職員1名（30代・女性）に新型コロナウイルス感染症の陽性が確認されました。

7月26日（月）、加古川健康福祉事務所より同居家族の濃厚接触者と判定されたことを受け、7月27日（火）に医療機関でPCR検査を受けた結果、陽性が判明したものです。

当該職員は、窓口等で直接市民と接する業務に従事しておりましたが、7月21日（水）以降の出勤はなく、それ以前の業務においても勤務中はマスクを着用し、アルコールによるこまめな窓口の消毒、パーティションでの飛沫防止対策を行ったうえで対応しており、加古川健康福祉事務所（保健所）の調査の結果、窓口業務及び執務室において濃厚接触者に該当する者はありませんでした。

現時点において体調不良を訴える職員もありません。

なお、当該職場は7月26日（月）中に消毒済みであり、感染防止対策を徹底した上で、通常通り業務を継続しております。

来庁者の皆様の安全を確保し、安心して来庁いただけるよう、職員のマスク着用や手指消毒の徹底、検温の実施など、職場内感染防止を実施しているところですが、今後も改めて徹底して実施してまいります。

市民の皆様には、ご心配とご迷惑をおかけいたしますが、ご理解のほど、よろしくお願いいたします。

高砂市都市創造部都市住宅室建築住宅課

☎079-443-9035